

新にいがた

2018年9月23日(日) 第1852号
新にいがた社 新潟市中央区花園2-3-10 ☎025(247)6366
毎月4日曜日 定価150円 1966年7月22日 第三種郵便物認可

強行3年で大集会

戦争法廃止、沖縄知事選勝利を

市民と野党の共闘で安倍退陣に

戦争法廃止！総がかり行動新潟実行委員会と安倍9条改憲NO！市民アクション@新潟は19日、新潟駅南口広場で「安保法制強行から3年！怒りの大集会」とデモ行進を行い、1000人が参加しました。野党7党の代表が連帯あいさつしました。市民アクション@新潟呼びかけ人の佐々木寛氏は「安倍9条改憲

の戦争への流れを止めて、子や孫に安心できる社会を引き継ごう」とあいさつしました。日本共産党の武田良介参院議員は「戦争法強行から3年で、怒りを込めて抗議の声を上げよう。沖縄知事選で官邸丸抱えの候補に負ける訳にはいかない。連帯の輪を広げ、新基地ノ1を突きつけよう。戦争法廃止、立憲主義

回復は政治の一丁目一番地」と力説。立憲民主党の西村智奈美衆院議員は「安倍首相に憲法改正を語る資格はない。黙っていたらなめられる」と強調しました。無所属の黒岩宇洋衆院議員は「安倍9条改憲と徹底してたたかっ

ていく」と強調。同じく菊田真紀子衆院議員は「メチャクチャな形

で安保法制ができた怒りを忘れない。沖縄の問題を私たち自身の問題として考え、たたかていこう」と呼びかけました。

市民党県連の渡辺英明幹事長、自由党県連の菊池徹幹事長、緑・市議、国民民主党県連の梅谷守代表(メッセージ)があいさつ。新社会党県本部の小林義



安保法制廃止で決意を固める参加者=19日、新潟市



7野党代表、4国会議員が連帯あいさつした集会=19日、新潟市

明委員長は「安倍政権を倒すには、野党が組織の事情を超えて、一致団結してたたかうしかない」と訴えました。新潟市長選に立候補する野党共闘の小柳さとし候補は「市民と対話し、まちづくりと平和をしっかりと訴えてい

必要になると指摘。「9条の改変は憲法全体を

安倍政権の9条改憲をストップさせよう」と新潟県憲法センターは1日、新潟市内で学習交流集会を開き、200人が参加しました。一橋大学名誉教授の渡辺治氏が「安倍9条改憲の危険性と発議阻止にむけたたたかい」と題して講演。安倍首相が昨年5月3日に言い出した改憲提言は、自民党が従来から主張してきた「9条2項を削除する案」ではなく、「9条2項をそのままに自衛隊を明記」する、公明党の「加憲」案であり、安倍首相は公明党と維新を味方につけて一気に発議に持ち込もうとしていると指摘しました。

渡辺氏は、海外で戦争をするためには軍刑法や軍刑法廷が必要になり、国民の権利を制限する緊急事態法制も必要になると指摘。「9

3千万署名で安倍改憲阻止

新潟県憲法センターが集会

く。9条と平和な日本を守っていく」と訴えました。集会では「19年の参院選では、力を合わせ

て市民と野党の共闘で勝利し、安倍政権を少数派に追い込み、退陣させよう」とのアピールを採択しました。

変質させてしまう」と強調しました。

朝鮮半島情勢について渡辺氏は、南北、米朝の二つの首脳会談によって、安倍首相の言う「北朝鮮の脅威」は根拠を失ったと指摘。

日本国民が安倍政権を倒し改憲を止めることは、韓国国民と一緒に

なっており、東アジアに平和を築く大きな力になるとして、「私たちに

はその責任がある。安倍9条改憲NO! 300万署名を必ず集めて、市民と野党の共闘

で安倍政権を倒そう」と力強く訴えました。

秋葉区9条の会の板橋育夫さんが、秋葉区で平和4団体の共闘を軸に署名を推進している経験を報告しました。

参加した医療機関で働く20代の女性は、「聞きやすかった。署名を頑張りたい」と話していました。

なくぞテ原発！大集会

「原発ゼロで日本経済は再生する」原自連・吉原会長力説



大勢が参加して原発ゼロを訴えたデモ行進＝16日、柏崎市

柏崎市で16日、東京電力・柏崎刈羽原発の再稼働反対と廃炉を訴える、新潟県16団体、長野県2団体が「なくぞテ原発2018 柏崎大集会」を開き、千人が参加しました。

主催者の植木史将実行委員長は、花角知事は2年で検証を終わりにして信を問ひ、再稼働に進むことも可能だと指摘。「私たちが今、声をあげることが重要

です」と訴えました。原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟(原自連)の吉原毅会長が「原発ゼロで日本経済は再生する」と題して講演。新潟県では、田んぼに降り注ぐ光の3分の1で発電し残りの光でイネを育てるソーラーシェアリングの導入で、毎年1兆円の経済効果が見込めると指摘し、脱原発と経済発展は両立しうることを

力説しました。首都圏反原発連合のミサオ・レッドウルフさん、原発をなくす全国連絡会の木下興さんがあいさつ。渡部チヨ子さんが福島からの報告を行い、音楽の演奏を巻原発反対で中心を担った、フォーク歌手のたつたあんが行いました。

集会の最後に、参加者が一斉に「なくぞテ原発！」とプラカードを掲げ、会場には大きな声で響き渡りました。デモ行進が行われ、参加者は「再稼働ダメだぞテ！」「放射能から子どもたちを守るう！」などのプラカードを掲げて元気に行進しました。デモに参加した30代の男性は、「原発に賛成する人にも、今日の話を伝えていきたい」と話していました。

の党の各党幹部と各党の新潟市議、市民の代表が14日、合同の会見を開き、新潟市長選(10月28日投票)で、前新潟市議の小柳聡(こやなぎさとし)候補を支持し、「市民と野党の共闘」でたたかうことを発表しました。

市民と野党の共闘で小柳氏勝利へたたかう

新潟市長選で各党代表会見、決意のべる



新潟市長選に勝利しようと手をつなぐ野党幹部と市民＝14日、県庁

県内の日本共産党、社民党、新社会党、緑

市民の代表の磯貝潤子さんは、「小柳市長候補の子育て政策に共感した。一市民として応援する」と決意を述べました。



戦争体験をつなぎ、戦争を起こさない決意の伊藤恭子さん

新潟市の県民会館で開かれた「2018にいがた平和のための戦争展」(9月14日〜16日)では、昨年を上回る330人が参加。平和と戦争の問題をもっと身近にとらえてもらおうと、戦時中、石山村(現新潟市石山地区)が発行していた村民報や、1941〜45年に発行された読売新聞を展示しました。そこには戦時意識を高揚

伊藤 恭子さん(79)

いとう きょうこ
 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟
 新潟市実行委員長
 県本部女性部長

④



戦時中の貴重な資料が並べられた戦争展

「死んだ人にはこもがかけられましたが、はみ出している足は腐乱して蛆がわき、ハエが群がっていました。やと乗れた帰国船は航空母艦だった船で、ムシロ1枚の広さに5〜6人が押し込められました。コレラや栄養失調で毎日死者が出て、3500人が

二度と戦争はしない決意を 若い人たちに引き継ぐ

乗船したのに、佐世保に上陸できたのは2900人位でした。4人兄弟の弟は帰国船内で死亡しました。敗戦直後、まだ1歳にもならなかった従姉妹は栄養失調のため、中国人夫婦に託され、帰国残留孤児になり、43年ぶりに見つかりました。父は佐世保に上陸する間もなく栄養失調で亡くなり、母も病気に伏せました。やむなくあずけられた新潟市の養父母(叔父夫婦)からは

いっていた父や家族と中国からの引揚者です。1946年11月、家族で辛くも帰国できました。しかし、帰国までの道のり、帰国後の生活は地獄のようでした。中国からの帰国船が出ることになり、乗船港にたどり着くため、46年7月から屋根のない貨車(無蓋車)に1カ月半も揺られました。積み込まれ方は片足しか下す場がない状態。貨車の燃料が切れると大草原の真ん中に何日も放置され、炎天と食糧不足、疲労で年寄りや幼子たちはバタバタと死んでいきました。途中、力尽きて

社会医療法人 新潟勤労者医療協会

理事長・高橋常彦	〒956-0814	新潟市秋葉区東金沢1459-1	TEL.0250(24)5170
下越病院	〒956-0814	新潟市秋葉区東金沢1459-1	TEL.0250-22-4711
舟江診療所	〒951-8011	新潟市中央区入船町3-3629-1	TEL.025-229-3588
介護老人保健施設入舟	〒951-8011	新潟市中央区入船町3-3629-1	TEL.025-229-3588
沼垂診療所	〒950-0075	新潟市中央区沼垂東6-4-12	TEL.025-244-0116
坂井輪診療所	〒950-2054	新潟市西区寺尾東3-8-35	TEL.025-269-6630
おぎの里	〒956-0012	新潟市秋葉区荻野町3-8	TEL.0250-25-3071
ときわ診療所	〒950-0036	新潟市東区空港西1-15-17	TEL.025-274-2714
かえつクリニック	〒956-0836	新潟市秋葉区田家2-1-30	TEL.0250-22-5888
かえつ歯科	〒956-0831	新潟市秋葉区中沢町1-25	TEL.0250-25-5510

「読書の秋」M子は「赤毛のアン」に夢中。お兄ちゃんはずるの解説を讀みながらうなづいてる。

高橋シズ

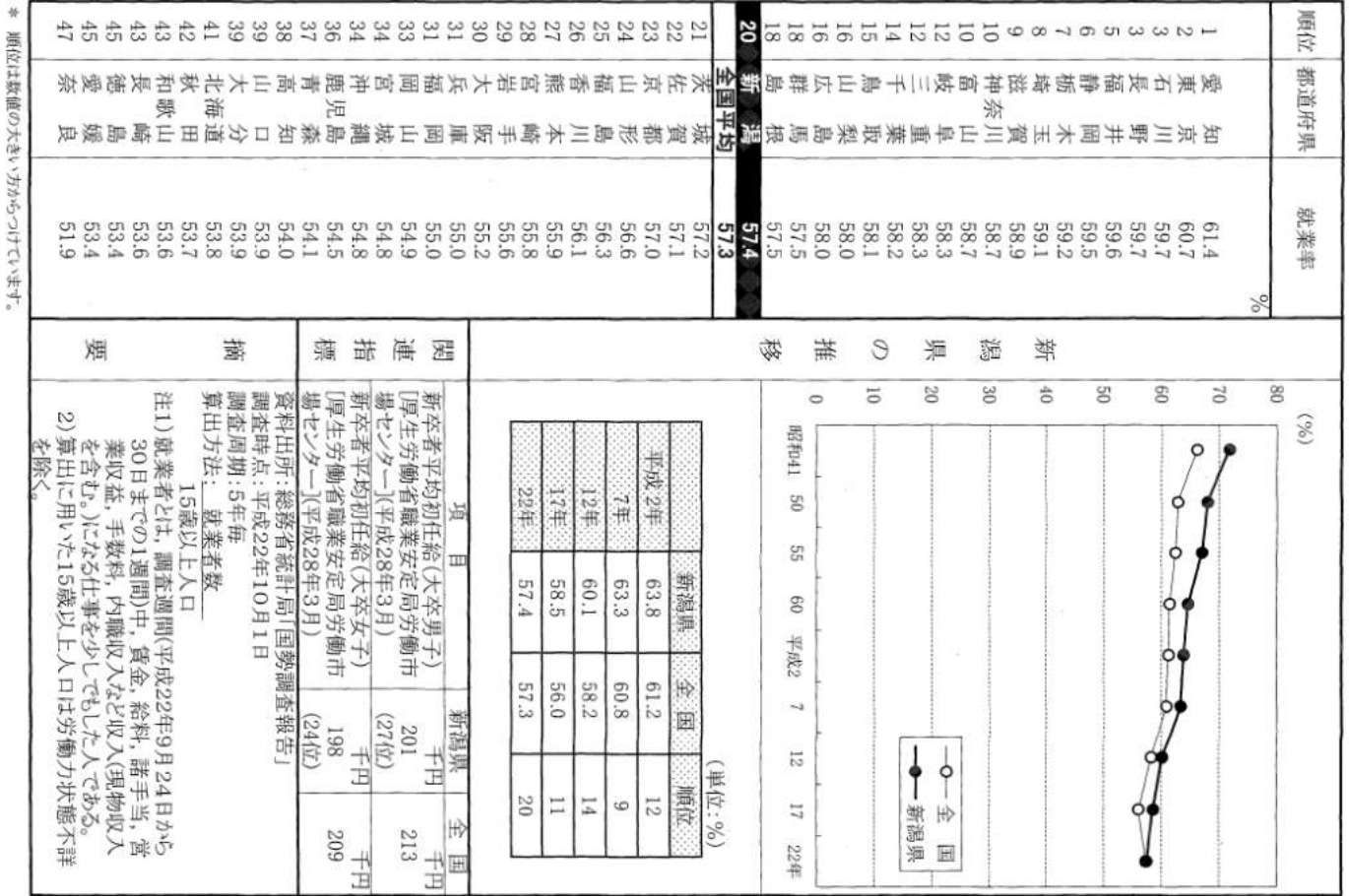
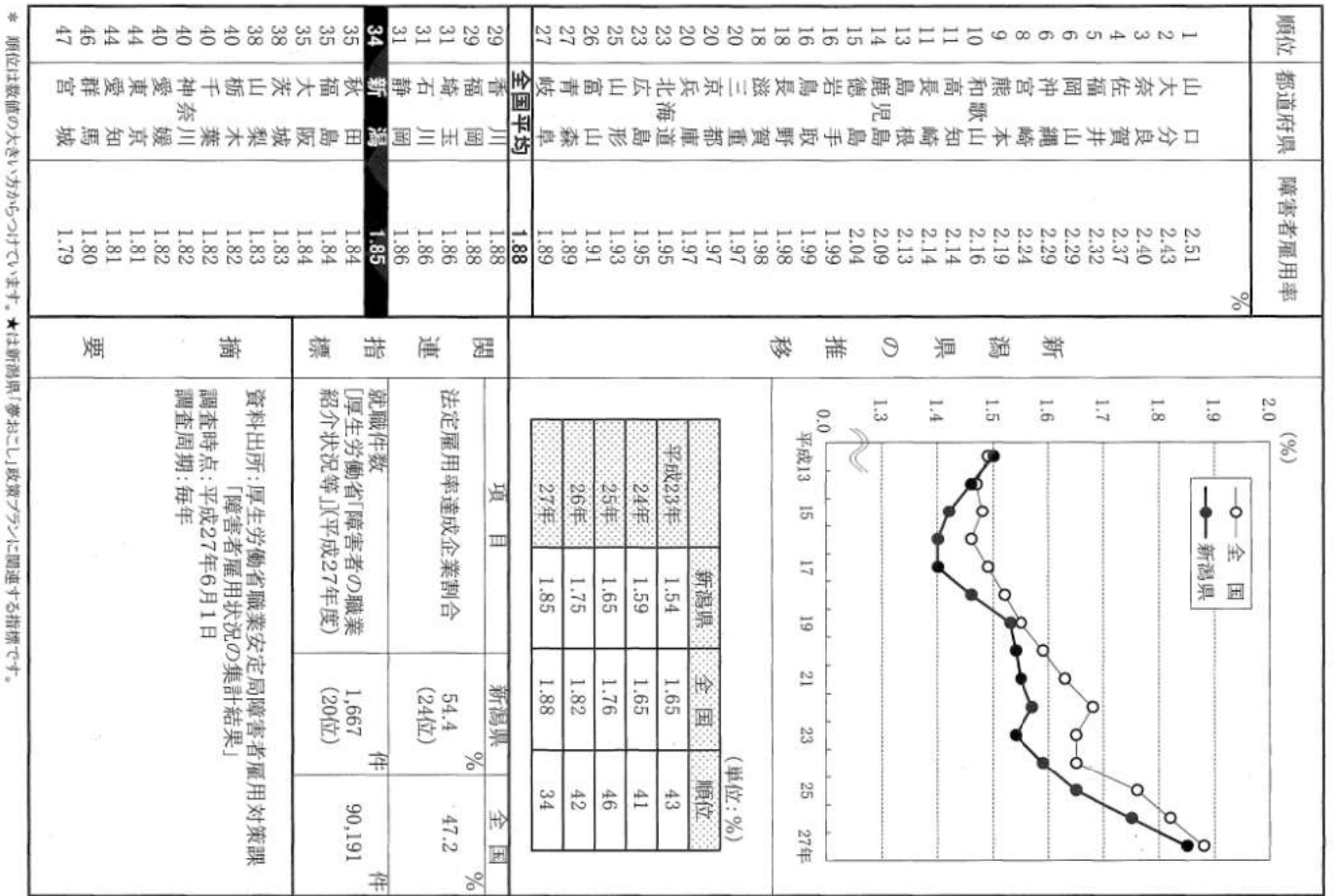
地方政治と住民運動の専門誌

議会と自治体

月刊

「新潟県100の指標」平成28年度版より (県発行)

30 障害者雇用率 ★



31 就業率

* 順位は数値の大きい方からつけています。★は新潟県「夢おこし政策」プログラムに関連する指標です。

* 順位は数値の大きい方からつけています。